
仮面マン

生時(レジェンド)

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面マン

【Nコード】

N0450F

【作者名】

レジエント
生時

【あらすじ】

一人の少年が老人と出会い、そして正義のヒーローに・・・

僕の名は永井達也。

高校一年生です。

ある日僕が散歩をしていたら、堤防で一人の老人に声をかけられました。

「少年よ今の荒んだ時代を変えてみんかね？」

「はあ・・・」

「ワシには分かる。お前さんは正義感の強い少年じゃ。だから君に、この変身ベルトをあげる。今ならワシの特製携帯ストラップがついてくるぞ！」

「（なんだこのジーさんは）」

「これはワシが作ったベルトじゃ。これでワシの言うとおりにすれば、君は正義のヒーローになれる。これで世を乱す悪人を退治してくれ」

「スイマセン。僕忙しので・・・」

僕が帰ろうとした時、老人が突然苦しみだした。

「ワ、ワシはもう長くない・・・た、頼む・・・」

僕は仕方なく老人の言うとおりにしました。

それにもし本当にヒーローになればカッコイイし・・・

「分かりました」

そう言うと老人は、元気になりました。

完全に騙されました。

「まず変身の仕方じゃ。加藤ちゃんペツをし、アイーンをして、最後にコマネチをするんじゃ」

「・・・・・・」

「早くせんか！」

仕方なくやることにしました。

そして、本当に変身する事が出来たのです。

だが、何故かスーツの色はピンクで、しかもミニスカート・・・この老人の趣味が分かった気がします。

「よしいいぞ！ここで決めのセリフじゃ。亀は噛めんよ仮面マン参上じゃ」

もうやけくそです。

「亀は噛めんよ仮面マン参上！」

「いいぞ！まず武器の説明じゃ。ベルトに差してあるのが仮面ソードじゃ！」

「・・・あの、これただの木刀じゃ・・・」

「心配ない。剣の修行に励めば威力は増す。次にバトルスーツの説明じゃ。どんな攻撃でも、気合いがあれば耐えられる。殴られても耐えるんじゃ。」

「ちよっ・・・意味ないじゃんか！」

「うるさい！最後に仮面レーザーガンじゃ」

「こ、これはちゃんとした形をしている。もしかしたら、これだけはまともな武器かも」

「いや、ただのオモチャじゃ。音がいろいろ変わるから、それで相手を脅かせ」

「……」

「おっと、乗り物を忘れていた。ちよつとまつとれ」

しばらくして、ジーさんがバイクに乗って帰ってきた。

「カツ、カツコイイ！これもくれるんですか？」

「ああ、ただし、改造車だから警察に見つかり大変じゃ。しかも盗難車じゃ！」

この老人のほうで、世の中を乱してる気が……

「さて、ワシは水戸黄門を見に帰るか」

「待て！」

「何じゃ？」

「やはりアンタも世を乱す悪人……よつて、天誅！」

「ぎゃゝ、助けてゝ」

こうして、僕のヒーローとしての活躍が……終わりました。

（後書き）

久々に、ペンネーム生時だけのほうの「武勇伝」の評価、感想を見たら41件も来ていました。

ほとんどツレからですけど・・・中には何度も感想を送ってくれるツレがいるんですが、同じ人から評価されてもポイント上がらない（逆に減ったような気が・・・）でも、嬉しいですね^^中には難病の方からも感想を送っていただき、ありがとうございます^^
気がつけば、ペンネーム生時代から会わせると、もう2年もこのサイトを利用させてもらってます。これからもヨロシクお願いします^^

生時

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0450f/>

仮面マン

2010年10月28日13時38分発行